

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和2年7月発行

# 広尾っ子応援団だより (No.25)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



## 今年度の重点教材を扱った授業を紹介

7月17日（金）10：30 豊似小学校 5年生国語「町じまんをすいせんしよう」

豊似小では重点教育目標達成のために、国語科の目標や内容を確実に身に付けることを重視しており、学校全体で行う校内研修のテーマにもしています。今回は道教委指導主事の参加を要請し、研修の充実を図りました。

授業は、5・6年生の複式学級で行われ、今井先生と菅井先生の指導により6年生の国語の授業（教材「川とのりお」）と同時進行で実施されました。

### 豊似小「育成を目指す資質・能力」

1. 重点教育目標達成のため、物事を伝え合うために必要な国語を正確に理解し、適切に表現する知識・技能を高める。
2. 話し合いを充実させることで、主体的・対話的に伝えあう力を高め、思考力・判断力・表現力を身につける。
3. 話し合いを充実させることで、自他共の良さに気づき、自己肯定感を高め、自ら主体的に関わろうとする態度を養う。

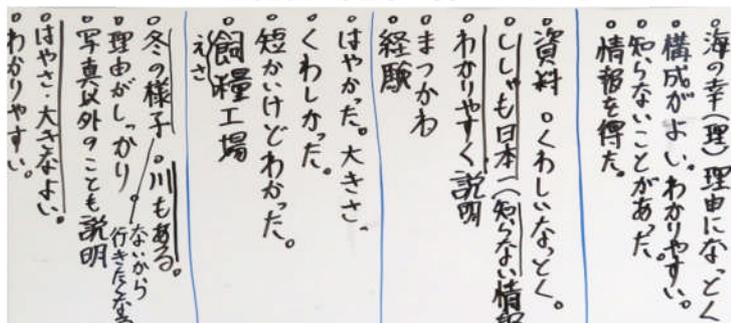


「このようなことから、私たちは町じまんとして広尾町の〇〇をすいせんします。」



お互いの発表を批評し合いました。

教室の反対側では6年生の授業が進みます。



# 豊似小の「学校運営の基本方針」を承認

延期されていた学校運営協議会が開かれ、「学校運営の基本方針」が承認されました。（詳細は広尾町公式WEBサイトで「協議会報告」として掲載）

学校運営の基本方針の説明の中で、野田校長先生から、「今年は、国語科を中心に、伝え合ったり話し合ったりする力を付けることや、自己肯定感を育てることに力を入れたい。」と説明がありました。

## 「地域・家庭の方策」を熟議

後半の熟議では、収穫体験や自然体験などを通して様々な人と喜びを共にする取組や、インターネット環境を活用した取組などが交流されました。8月の第2回学校運営協議会で実行策を決定します。

